

結いだより



鎌倉投信

2015年3月4日発行

第60号



いい会社をふやしましょー！
投資先のいい会社紹介 第39回

オイシックス株式会社

↑写真左は人気食品の「生キャラメル芋」です。右下は20分で主菜・副菜が作れる「KitOisix」。これらの食品は厳しい安全性チェックのうえ、消費者に届けられます(右上は検査時の様子です)。

2000年創業。一般消費者へ農薬や添加物の使用を制限するなど、安全性に配慮した食品・食材のインターネット販売等を行う。マザーズ上場。本社は東京都品川区。

安心・安全な食品を提供する、いい会社

●つくる人とたべる人をつなぐ
オイシックスでは千軒以上にわたる全国の農家さんと契約し、直接仕入れた安全性や美味しさにこだわった農産物や通常の流通経路では手に入りにくい食品を消費者に届けています。実は農家さんには、家族用にしかな作っておらず、市場では見かけないけれども魅力的で価値のある食品が多々あります。オイシックスではそういった商品にも光をあて「トロナス」、「生キャラメル芋」など、野菜の特徴を表したネーミングで、美味しく料理できるレシピと合せて提供しています。

通常、消費者の生の声が農家さんに届くことはめったにありません。インターネット販売ならではの消費者の声を届けることができるというメリットを活かし、「いままで食べた中で一番美味しいキュウリだった」といった消費者の声を農家さんに届け、励みになるような活動も行っています。

【特徴一 共生】

オイシックス株式会社は「一般のご家庭での豊かな食生活の実現」を企業理念に掲げ、農薬や添加物の使用を制限するなど安全性に配慮した食品をインターネット等で提供している会社です。「作り手の農家さんが自分の子どもに食べさせたくない、あるいは触れるのも許さない、そんな食品がスーパーで売られている。それはおかしい。安心して食べられる食べ物主流となる社会をつくりたい。」このような想いから現在の事業を行っています。

鎌倉投信「結い2101」

投資先のいい会社、

「オイシックス株式会社」

を紹介します。

●安心・安全へのこだわり
同社独自の基準で、農薬の使用回数を厳しく制限したもののみを取り扱う、合成保存料・着色料を一切使用していないものを取り扱う、など農薬・添加物の使用を抑えた食品の提供を行っています。子どもにも安心して食べさせることができるような安全性の確保に努めています。

【特徴二 匠】

●時代に合わせた商品設計
体にいいとわかっていてもなかなか続かないのが健康的な食生活の難しいところ。オイシックスでは好きな時に好きな量だけ注文するスタイルや、土日も含めて好きな時間に配送可能なサービスなど、便利なサービスを用意することで「続けられる」健康食生活を実現しようとしています。

また「KitOisix(きと、おいしくす)」という商品は、二十分で主菜・副菜が作れるレシピと食材を届けるサービスで、働くお母さんなどの共働きで忙しい世帯を応援するサービスも提供しています。

鎌倉投信の視点

鎌倉投信は同社を、「共生」の評価基準の一つである第一次産業活性化という点で評価しました。安心安全に配慮した食品の素晴らしさもさることながら、今まで見過ごされていたものに価値を見出し、適正価格で販売することは一番の農業支援でないかと考えています。また、忙しい共働きの世代にも安心して食べられる食品の提供など時代のニーズに合わせた商品設計をしていることも評価しています。

Pickup



今月の人
オイシックス株式会社
高島 宏平 社長

一年以上かかった歯の治療が終わり、歯科通いもなくなるかとホッとしたのも束の間、毎月定期健診に通うようないじめました。面倒だと思いつつも、悪くなると前に早く発見した方が結果的にいいと思ひ、通ひ続けています。

さて、今年も裏庭の梅が咲きはじめ、八分咲きぐらいにまでなりました。庭の岩陰からは福寿草の黄色い花が顔を覗かせてはじめ、そここに春の訪れが感じられるようになってきました。

今はまだ庭にメジロやヒヨドリしか見かけませんが、早ければ三月初旬頃からウグイスが来はじめます。椿の蜜を吸いに来るメジロもいいのですが、ウグイスは「ウグイスに移り、今風なら「ウグイス推し」とでもいうのでしょいか。そんなことを考えながら鳥を見ていて、『鳥はいないから虫歯にならなくて』なんて思ったりしたのですが、そもそも鳥には歯がないのです。それこそ、鶏呑みというように丸ごと飲み込んだ後に砂のう（砂肝）といわれる胃ですりつぶすことで消化しています。逆によく噛む動物といえ、牛は胃が四つもあり、一度胃で少し消化した後もう一度咀嚼し、反芻を行ふことで消化しています。あまり栄養のなきような草しか食べていないのに栄養満点な牛乳を作れるとは、生物の進化には感心させられるばかりです。

仕事をしていると、スピード重視の局面もあれば、時間をかけて消化しないといけない局面も出てきます。今年の鎌倉投信は新しい制度対応などタスクが目白押し、人員も費用も限られるので、判断を誤らないよう気をつけて進めたいと思います。そんな目白押しは解消されません。そんな世迷い言は忘れて仕事再開です。

FAN-AND WITH — ～受益者の方からの質問にお答えします～



Q トータルリターンと評価損益の違いは何でしょうか？

A トータルリターンとは、投資信託から得られた売買損益や分配金等、新規の投資から算出基準日までの損益金額の合計をあらわしたものです。また、評価損益は、算出基準日現在の投資信託の評価金額と簿価残高（投資信託の購入金額）の差額をあらわしたものです。そのため、トータルリターンは、当該期間に合計でどれだけの損益が生じたかを把握するために用いられる一方で、評価損益は、基準日時点で実現していない損益額を把握するために用いられます。

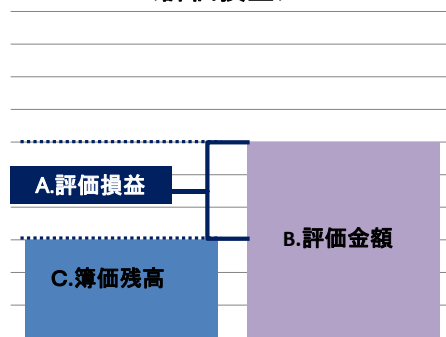
（日々のトータルリターン、評価金額等は、オンラインサービス「My鎌倉倶楽部」でご覧いただけます！）

<トータルリターン>



①トータルリターン＝②評価金額＋③累計受取収益分配金額＋④累計売付金額－⑤累計買付金額※1
※1 「結い 2101」の累計買付金額には分配再投資額が含まれます。

<評価損益>



A.評価損益＝B.評価金額（基準価額×残高口数÷10,000）
－C.簿価残高（平均購入単価×残高口数÷10,000）※2
※2 簿価残高には元本払戻金（特別分配金）は含まれません。



結いーる 受益者の皆様には、日頃からたくさんのご意見・ご感想をいただき、ありがとうございます。

今回は、今年一月に開催した運用報告会＆講演会の際にいただいたアンケートをご紹介します。既に『結い 2101』を購入いただいている受益者の皆様からの、『結い 2101』についての、「ご意見や感想をまとめました。」承諾をいただいたアンケートのみ、掲載しています。

◆引き続き、自分と子供で積立をさせていただきます。

◆「たんとんと運用していただければ良いです。あと一〇年は続けたいです。」

◆「Fund of the Year第四位、おめでとうございます。鎌倉社長の話を聞いて安心できる投信だと思いました。今後も友達に紹介します。」

◆投資の哲学に共感する。

◆鎌倉投信を通じて、世の中で本場に役に立っている会社へ、自分のお金を役立たせることができ、大変満足しています。

◆中長期的に安定的な収益を生み出してくださいます。

◆日本株に投資しているのにTOPIXと異なる値動きをしていて、分散効果がありとても満足。投資先企業の紹介もしているのわかりやすくしてよい。

◆今後も社会に還元される会社への積極投資をお願いします。

※掲載したお便りは鎌倉投信の貴重な財産として、「お客様の声ブログ」
<http://www.kamakurain.jp/testimonial/>

にも掲載しています。

Break Time

～鎌倉のいいものをご紹介～



ピゴの店 ～モン・ペシェ・ミニョン～

鎌倉投信から歩いて5分もかからないバス通りに「ピゴの店」があります。

朝7時から開店していて、私たち社員もよくパンを購入しています。2階にはイートインスペースがあり、1階で買ったパンや飲み物をいただくことができます。出勤時間に立ち寄っても、レジが行列していて、ランチ時は大行列です。目当てのパンを食べたかったら、ダッシュで買いに行かなくてはいいけません。お客様が絶えないのは納得で、どのパンにも大満足。また、焼き菓子やデリカテッセンも本当に美味しいです。

お店の前には駐車場もあります。
鎌倉にいらした際は是非お立ち寄りください。

住所：鎌倉市雪ノ下4-3-17
営業時間：7：00～19：00
定休日：月曜日



「結い2101」第6回受益者総会

今年の受益者総会を以下のとおり開催します。詳細は次回以降の結いだよりでお知らせします。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2015年9月5日（土）

会場：国立京都国際会館

受益者総会とは...

鎌倉投信では、「結い2101」の決算、運用状況をよりよくお伝えするため、また重大な約款変更等の承認事項の説明のために、原則として年に一度、ファンド決算後に、受益者総会を独自に定期開催しています。

～桜並木の名所～

鎌倉逗子ハイランド

かまくらずしはいらんど

梅の花が街を彩りはじめ、桜の開花が待ちどほしい季節になりました。鎌倉の桜の名所といたえば「若宮大路の段葛」の桜並木が有名ですが、参道の補強工事のため、来年三月まで通行止となっています。鎌倉には他にも桜並木の名所があり、「鎌倉逗子ハイランド」では「かながわのまちなみ百選」に選ばれたほどの壮観な桜並木が楽しめます。



鎌倉駅で鎌36.40系統のバスに乗り、約15分。

高度経済成長の初期に、ある山を切り拓いて、桜並木が形成されています。来年度の春には、リニューアルした「若宮大路の段葛」の桜並木が見られることを楽しみに、今年は、少し足を伸ばしハイランドの桜並木を楽しんでみてはいかがでしょうか。

鎌倉投信の草花



春を待つ間、鎌倉投信の殺風景な冬の庭に、唯一の赤い彩りが鮮やかに映えていました。冬に咲く椿です。

椿の花はその役目を終えると、大きな花の形をそのまま残して潔く地面にボトリ。花が落ちてもお赤い花の存在感を残して、見る人を楽しませてくれます。

花ごと落ちる様子から、椿は「首が落ちる」といって縁起が悪いとされていますが、神社・仏閣にも多く植えられているように、本来は縁起のよい木だったそうです。茶室の床に活ける「茶花」としても、古くから用いられてきました。

古都鎌倉に、椿の花はよく似合います。

メッセージ

「人と人、世代と世代がつながる投資信託」を目指して

「結い2101」を設定して今月末で丸五年が経ちます。運用報告のために毎月発行する「結いだより」も第六〇号を迎えました。「結いだより」は、受益者の皆様に運用状況を伝えることに加え、読んだ楽しいと感じて頂けるようにと、投資先の「いい会社」の紹介や鎌倉投信の活動などを織り込み、コツコツと手作りでお届けしてきました。五年前の創刊号を見返すと、当時のワクワクした感覚や創業時の想いが蘇ってきます。二〇一〇年四月の創刊号の社長メッセージでは、こんなことを書いてました。

「遠くをはかる者は富み 近くをはかる者は貧す」：目先の利益を追うのではなく、これからの社会にほんとうに必要な価値を創造し蓄えていくことで利益の分配を得る。皆さまと共にこうした投資本来の姿を探求しながら、人と人の縁が広がる投信作りを目指して参ります。

この五年間は、その言葉のとおり、ただひたすらに取り組んできました。一方で、五年経った今、改めて原点を見つめ直す必要があるとも感じています。「夢とは覚悟である」創業時にある方から贈って頂いた言葉を思い起こしながら、これからも「人と人、世代と世代がつながる投資信託」づくりを目指し続けます。

鎌田 恭幸

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

2月の日本株式市場は、14年10－12月期のGDP速報が消費税増税後初めてプラスに転じたことや、ギリシャ債務支援の延長見通しが強まったこと等により、TOPIXなどの株価指数は前月よりも大きく上昇しました。

「結い 2101」で保有している、いい会社の株価も堅調に推移し、「結い2101」の基準価額は前月末と比較して369円上昇し、15,980円となりました。

投資行動では、「第一稀元素」さんや「前田工織」さんなどを中心に追加投資を行ないました。これらの投資行動の結果、株式組入比率は前月末より若干上昇し約63%になりました。

また、債券に関しては、現状を維持したため、組み入れ比率は先月末からほぼ変わらず約3%となっています。

2月は1社の新規組み入れを行い、組み入れ会社数は51社となりました（現在、投資比率が開示基準に達していない会社が1社あります）。

【社会形成】

今年は、1月から投資先に日本環境設計さんが加わり、テーマ「共生（循環型社会創造）」について、大きな前進が期待される年となりそうです。現在、リデュース、リユース、リサイクル（マテリアル、サーマル、ケミカル）、アップサイクルなど様々な手法がある中、

トップランナーである会社さん達と共に消費者としてどのような行動が求められているのかを整理中です。今年の受益者総会で発表できるようにしっかり準備しますので、お楽しみに！

【運用概況（2015年2月27日現在）】

基準価額※: 15,980円
純資産総額※: 13,657,456,345円
顧客数: 8,941人
（うち「定期定額購入」を選択されている顧客数5,686人）
「結い2101」組み入れ会社数: 51社
株式組み入れ比率: 62.5%
債券組み入れ比率: 3.1%

（※用語解説）

基準 価 額: 投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価（評価額）で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額: 投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第59回 ■ 【売買頻度】

今回は、いい会社を応援する鎌倉投信が、なぜ日々売買を行うのかについて解説します。

【日々努力すること】

「投資先の会社さんのウェイトは同じにしており、ずっと保有するようにしています」と説明会や運用報告会でお伝えしているとおり、売買は日々行っています。どうして？と考えられるかもしれませんが、日々株価は変わりますし、お客様も増えていきますので入金も解約も日々発生しています。そのため、ウェイトが変わらないように日々調整しています。今の純資産総額だと一社あたり2億3千万円程度投資をしていますが、株価が下がると2億円になったりしますから、そうすると3千万円分を買うことができます。逆に株価が上がると、2億5千万円になったりすると、2千万円分を売る必要があります。これを日々繰り返します。株価が下がっている時に買い、株価が上がっている時に売りますので、売買益がたまりやすい仕組みになっています。

運用開始後の約5年間で、売買しなかった営業日は約90日。これは1ヶ月で平均2日程度取引しない日があるという計算になります。直近の2014年では1年間で取引しない日が4日だけあるような状況でした。

これだけ頻度が多いと取引コストがかさむのではないかとと思われるかもしれませんが、頻度をふやすと証券会社に支払う手数料や手数料にかかる

消費税は円未満切り捨てなので、回数が多い方がお得だったりします。小さな話ですが、日々行っているとその大切さが分かります。また、投資先の会社さんは小さな会社さんが多いですから、流動性が低い場合が多いので、マーケットインパクト（買う、もしくは売る際に、売買量が多いと不利になってしまう現象）も考えて日々取引しています。

日々の努力が結果としてついてくると考え運用していますし、何よりこの方法が投資先のいい会社を買い支え、応援していく方法だと思っています。

これからも安心をお届けしながら、いい会社を応援する運用を実践してまいりますので、ご声援をよろしくお願い致します！

新井 和宏（取締役 資産運用部長）

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信（株）を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。（個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い 2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信（株）の株式を除く）



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い 2101」の投資信託説明書（交付目論見書）については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（連絡先: 0120-64-5005）を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社: 金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300（代表）FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co., Ltd.

「結い 2101」 運用状況(月次)

運用方針

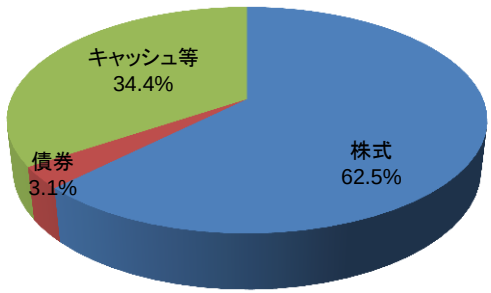
【基準日:2015年2月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

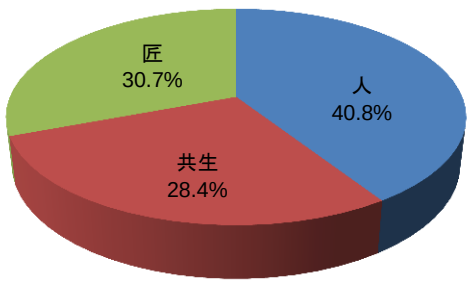
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



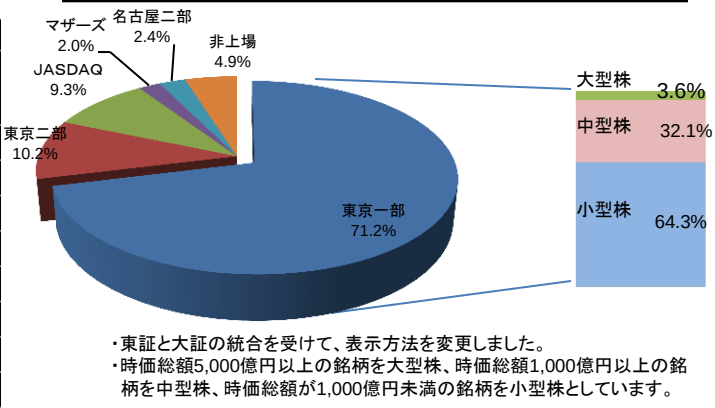
テーマ別構成比



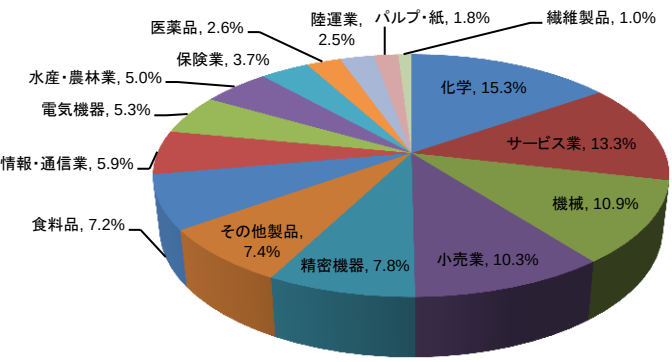
投資先企業上位10社

コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
3794	エヌ・デーソフトウェア	2.8%	1.8%	東京二部	情報・通信業	共生
4923	コタ	2.7%	1.7%	東京一部	化学	人
7956	ビジョン	2.6%	1.7%	東京一部	その他製品	人
7716	ナカニシ	2.6%	1.7%	JASDAQ	精密機器	匠
6999	KOA	2.6%	1.7%	東京一部	電気機器	共生
2198	アイ・ケイ・ケイ	2.6%	1.7%	東京一部	サービス業	人
7947	エフピコ	2.6%	1.7%	東京一部	化学	人
1379	ホクト	2.6%	1.7%	東京一部	水産・農林業	共生
4471	三洋化成工業	2.6%	1.7%	東京一部	化学	匠
3175	イー・ピーカンパニー	2.6%	1.7%	東京一部	小売業	人

市場別構成比



業種別構成比



新規で投資した会社 (2015年2月)

当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先はありません。

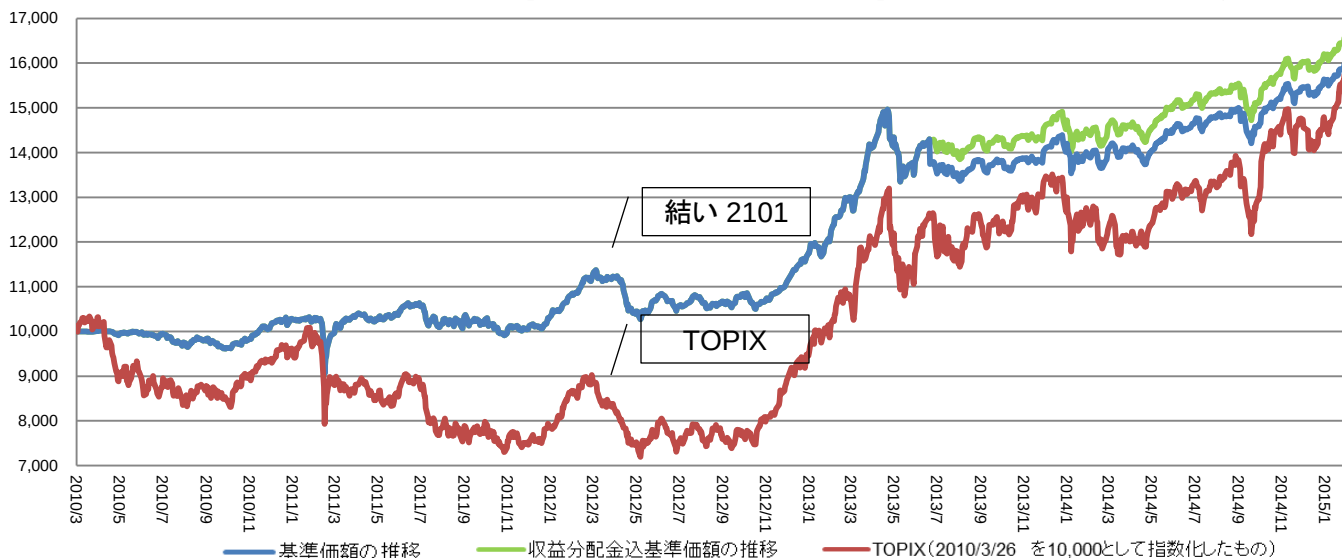
運用パフォーマンス

【基準日:2015年2月末日】

基準価額の推移

【設定日(運用開始日)2010年3月29日】

単位:円



- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配金を非課税で再投資したものと計算した分配金込の基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていないが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	2.4%	7.7%
1年	14.8%	25.8%
3年	52.7%	82.3%
設定来	65.6%	57.6%
設定来(年率換算)	11.0%	9.9%
リスク(年率換算)		
	8.9%	20.0%
リターン／リスク(年率換算)		
	1.2	0.5

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第1期	2010年7月20日	0円
第2期	2011年7月19日	0円
第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円
設定来合計		500円

- ・分配金は過去に実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの設定来(年率換算)とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・リスク(年率換算)とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

- ・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。
- また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。
- ・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- ・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。
- また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- ・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。
- また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。
- ・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
- ・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.